

平成26年における死亡災害事例

整理番号	発生日	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
1	1月	鉄道・軌道業	転倒 その他の乗り物	午前1時頃、被災者は1人でスノーマシン(人工降雪機)の稼働状況を確認するため、スノーマービルに乗って詰所を出発した。午前2時頃になっても被災者が詰所に戻って来なかったため、班長が1人で被災者を探しに行ったところ、ゲレンデのリフト山頂付近に固定設置してあるスノーマシンの近くでスノーマービルの下敷きになり、頭を麓に向け、あおむけに倒れている被災者を午前2時20分に発見した。
2	1月	その他の土木工事業	墜落、転落 地山、岩石	斜面の落石防止網設置工事において、斜面上部に足場を組むための単管パイプを斜面下部からウインチで輸送する作業を行っていた際に、斜面下部からウインチ操作で送られてくる単管パイプを受け取るため、被災者が斜面上部の林道からさらに高さ約5mを登った場所に位置して、声を掛け合いながら単管パイプを受け取り、林道へ下るそうとしていた際、斜面から滑落して約5m下の林道へ墜落した。
3	2月	建築設備工事業	交通事故 トラック	住宅の改築工事現場で作業を行っていたところ、工具を事業場に忘れたため、トラックを運転して現場を離れ、事業場で必要な工具等を積み込み、工事現場へ戻る途中、踏切に進入したが、積雪等の影響によりトラックが立ち往生し、普通列車と衝突した。被災者は、衝突前に避難していたが、衝突したトラックが踏切脇の電柱を倒し、その電柱の下敷きとなった。
4	2月	道路貨物運送業	その他 分類不能	被災者は積雪のためコンビニの駐車場においてトラックのタイヤにチェーンを装着する作業を行っていたところ、突然その場に倒れたもの。
5	4月	電気通信工事業	墜落、転落 地山、岩石	土砂崩れによって損傷した電柱の交換及び電線を張り替える工事において、被災者は工事終了後の写真撮影を行っていた。この写真撮影が終わった後、被災者の姿が見えないことに気付いた同僚らが探したところ、斜面の下方で倒れている被災者を発見した。
6	5月	道路貨物運送業	交通事故 トラック	国道交差点で、赤信号のため停車していた大型トラックに、被災者が運転する中型トラックが追突した。 追突したトラックのドライバーが死亡したもの。
7	5月	木材伐出業	激突され 機械集材装置	伐木作業現場において、機械集材装置を設置したところ先柱部分に不具合が生じたため、いったん据え付けた台付索を付け替える作業を行っていたとき、突然台付索のワイヤーロープが張線器から外れ、えい索と台付索が撥ね、付近にいた被災者に激突したもの。
8	7月	その他の土木工事業	墜落、転落 掘削用機械	ドラグ・ショベルを使用して、林道に堆積していた土砂、枝葉等を除去していたところ、ドラグ・ショベルごと林道脇の谷へ約4.2m下に転落し、転落中にドラグ・ショベルから谷へ投げ出されて死亡した。
9	7月	自動車整備業	崩壊、倒壊 その他の用具	自動車修理工場内で、自動車の前部をジャッキアップし、受け架台をかませたうえ自動車下部にもぐり修理作業を実施していたところ、受け架台が外れ、修理作業をしていた被災者が自動車の下敷きになった。
10	8月	電気通信工事業	墜落、転落 その他の仮設物、建築物、構築物等	ケーブルテレビ線からのアース線の接地作業において、被災者が電柱上でアース線の取付作業を行っていたところ、高さ6.5mの柱上から地面に墜落した。

平成26年における死亡災害事例

整理番号	発生日	事業の種類	事故の型 起因物	災害の概要
11	9月	農業	墜落、転落 立木等	高さ約6.8メートル、胸高直径48センチメートル程のカシワの庭木に登り、剪定作業を行っていた被災者が、剪定していた枝に安全帯のロープを巻きつけた状態のまま、当該枝とともに墜落した。
12	9月	電気通信工事業	はさまれ、巻き込まれ 高所作業車	電線の引き込み工事を行うにあたり、被災者が高所作業車の運転席のドアを開けて高所作業車の外から上半身のみ運転席に入ってエンジンをかけたところ、高所作業車が前方に動き出し高所作業車のドアが電柱に衝突し、衝撃で閉じたドアと高所作業車の間に挟まれた。
13	10月	砂利採取業	はさまれ、巻き込まれ 整地・運搬・積込用機械	事業場敷地内のプラントにおいて、トラクター・ショベルを用いて砂利等の運搬作業を行っていたところ、道路上にいた被災者に接触した。
14	10月	橋梁建設工事	転倒 移動式クレーン	ラフタークレーンのアウトリガーの調整作業を行っていたところ、当該クレーンが転倒し、クレーンに積まれていた鉄板(約170kg)3枚が被災者の頭部に落下し被災したものの。
15	11月	電気通信工事業	墜落、転落 開口部	排水処理施設増設工事において、電気工事を請け負っていた事業場の労働者が、沈殿槽(深さ約4m)に転落したものの。被災者は災害当日に初めて現場に入場し、当日の作業内容及び作業場所について説明を受けていた際に被災した。
16	12月	道路建設工事業	激突され 乗用車、バス等	自動車道SA進入減速車線において、融雪溝に堆積していた土砂の清掃作業を開始するため路肩規制を行おうしていたところ、侵入してきた普通乗用車にはねられた。
17	12月	道路建設工事業	激突され 立木等	積雪により木が道路上に傾き除雪工事に支障が生じたため、道路管理者から支障木の伐採を請け負った現場での災害。支障木の伐採を開始し、幹の半分程度までチェーンソーで切断したところ、支障木が裂け、伐採者が裂けた幹の下敷きになった。